

緊急
企画

ものづくり企業向け 人工呼吸器webセミナー

【開催目的】

COVID-19の感染拡大により人工呼吸器の需給が逼迫することが推察されます。人工呼吸器は、海外からの輸入が大半を占めています。厚生労働省は、COVID-19感染症対策における人工呼吸器等の更なる確保・増産に向け薬事規制における取扱いに関して通達を出しました。今後の感染症に備えて、人工呼吸器等のコアパーツについて国内で製造し、100%国産の医療機器を生産出来ること。また現行製品の改善、問題点などを解決する具現化する製品作りの事業化をものづくり・製販企業および他業種で進めていただきたいと考えています。

開催場所：Webオンライン会場（ZOOM ウェビナー）

参加費：各回 1,000円（東京都臨床工学技士会会員無料）

定員：100名

お申し込み先：東京都臨床工学技士会HPまたはQRコード

申し込みQRコード



第3回

6/15(月) 18:00～20:30（総合討論含む）

日本光電における

人工呼吸器開発のあゆみ

講師：日本光電工業株式会社 営業本部 人工呼吸器営業部 屋比久 育男 氏

現在、国内の人工呼吸器はほぼ輸入に頼る状況である。また人工呼吸器に関わる重篤な医療事故も一定数存在する現状である。これらの現状を踏まえて、弊社初の人工呼吸器開発の取り組んだ弊社の歩みを述べたい。



経済産業省の医療機器政策

講師：経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課
医療・福祉機器産業室 係長 吉田 哲也 氏

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を受け、経済産業省では、緊急性が高く早急に取り組むべき医療機器の研究開発支援を開始しました。今回は、特に人工呼吸器等に係る本邦の状況と事業について紹介します。



お問合せ先：東京都臨床工学技士会 医工連携WG

web_ikou@tokyo-ce.jp